

山武地区は成田空港に近くて遠い地区に、このことは将来にわたり、空港が共存・共栄の結果として繁栄を続けるとしてもいい影響をい

ただけない。そのためには、道路は必要と思います。道路は、多額の費用を要することから、北総中央用水国営事業所と十分な協議が必要で、いろいろな形で方法論を探していく必要があると考えます。

Q 成東駅北側の都市計画画道路について。山武市は、3つの駅があり成東駅は総武線と東金線の合流点で、合併し山武市のへその部分であり、成東駅周辺の整備方法次第で、大きく変わる可能性を持っており

ます。今の道路の現状をみますと、南側から国道に向かって、北側から国道に向かってでも駅周辺126号まで来ると閉塞状態になるので、何とか早くこれを解消しまして、スムーズな生活連絡道として確保したいと思いいいます。県道板附、津辺から海岸に向かう路線、

駅裏の路線が北口整備計画で都市計画道路に決定されていますが、その後の経過と今後の取り組みについて伺います。

A 市長 旧成東町において、都市計画区域決定をするに伴い、この地域に都市計画道路を通す位置づけをいたしております。県

道の位置づけで板附から山の上を通過して、現在の警察の方に抜いていって海岸の方に向かう路線と、駅の裏側の区画整理に伴いますところの、市街地づくりの中心になる道路だという位置づけで計画されたもので、前提として区画整理がなされる中で位置づけされたものです。その後、駅裏の開発は、組合施行で区画整理をするということでございますが、暗礁に乗り上げ進んでおりません。そういった中で、新たにこの問題に取り組みますには、合併に伴う道路整備をもう一度位置づけをして、地域の特性を検討しながら作業を進めていく必要があると考えます。

新政会 関連質問

八角 公二 議員

Q 成東駅北側の開発と道路計画について。

最近この地域に、建売住宅地開発の計画があると聞

いたが、ミニ開発になる前に市主導で開発構想を打ち出し道路整備を急いでほしいが、どのようにお考えか。

A 市長 開発に関して、今具体的に案をまとめ

る段階にはありませんが、市としての計画を持たないで、道路だけを通すとすると、乱開発になっていくと思います。議会の意見も聴きながら、将来に禍根を残さない計画をまず当てはめ、その中で民活を含め実現可能な方策を探るといった手法を考えています。

Q この地域の開発は単に駅の北口ということ

ではなく、山武市としての起点になることを踏まえ、具体的なビジョンや将来構想について、市民にアピールしていただきたいかがか。市長から積極的な提案が示されれば、協力者も多い

と思う。駅北側構想に関しては長年にわたり進展がないことを踏まえ、早急に取り組んでいただきたくお願

いしたい。

A 市長 今まで行政が、開発に係ることで考えを示せなかったのは、口を出せば金が出るという考え

があったからかも知れません。市主導で開発できる余力があれば別ですが、今はそうもいきません。市としての提案能力という点では、残念ながら劣っておりますので、しっかりとお示しできるよう努力いたします。

個人質問 加藤 忠勝 議員

●防災体制等について

Q 自主防災組織の現状と育成の取り組みについて伺います。

A 市長 現在、市内に30の組織があり、内訳として、成東地区に16、蓮沼地区に14の組織がある。このことについては、総合計画と同時進行している地域防災計画への位置づけを行

い、その計画の中で自主防災組織の育成を図りたい。また、消防団の再編とも関

わるため、その中で位置づけをしつかりとし、消防団が小さくなる分だけ自主防災組織の重要性が高まるとい認識のもとに取り組んでいく。

市内11箇所の備蓄倉庫は、内容的には非常にお粗末であり、災害に対しての備えができていない現状です。ついては、防災計画という

ようなことではなく、できることから取り組んでいく。

Q 普及・推進を図るため、高齢者世帯・独居老人世帯を対象とした助成措置について

A 市長 結論的には、次年度の予算編成の中で考えていきたいと思う。また、ご指摘いただいたように弱者に対する対策を考えたい。

Q AED（自動体外式除細動器）の公共施設、特に学校などへの推進について

A 市長 市長部局では、現在7箇所に設置して

AED(自動体外式除細動器)…突然の心停止で、けいれんしポンプ機能を失った心臓(心室細動)に電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器。一般市民でも使用できます。